



こどもと地域のかけ橋

令和6年10月1日(第47号)
橋北地区まちづくり委員会

神無月(かんなづき)～霜月(しもつき)

令和6年10月～11月

しもなかふれあい通信

月	火	水	木	金	土	日
9/30	10/1	2	3	4	5	6
 防災訓練 (火災) あいさつ運動				下中幼稚園は赤。 下中小学校は青。 橋中学校は黒の表記。		
7 あいさつ運動 	8	9 給食終了	10 たんぼぼぷち (憩の家)10時 給食終了 学習発表会 お弁当の日	11 前期終業式 (小・中)	12 白髭神社にて模 擬店PM4時～ 	13 白髭神社大祭
14 スポーツの日	15	16	17	18	19 運動会(AM)	20
	令和7年度入 園願書配布 後期始業式 (小・中)	給食開始 (小・中) 人権講演会 学校運営協議会				
21 教育相談(～29)	22 たんぼぼ親子 会(憩の家) 10時	23 クラブ活動 生徒総会	24 4年校外学習 中学校区 (幼小中連絡協議 会授業公開)	25	26 ふらっとしもなか ふれあい食堂 たんぼぼぷち (憩の家)10時	27 健民祭 (午前中) 
28 かぼちゃランタ ンづくり 3年校外学習 授業参観 学級懇談会 3年進路説明会	29 学校運営連絡 協議会	30 ランタン点灯式	31 5年宿泊体験学 習(31～1)	11/1 令和7年度入 園願書受付 あいさつ運動 給食後下校	2 小田原市いっせ い総合防災訓練 	3 文化の日 ファミリーフェ スティバル(橋 中学校)・打ち 上げ花火橋商 工会
4 振替休日	5	6	7	8	9	10
	令和7年度入 園願書受付 あいさつ運動 5・6年アウト リーチ 3年ベルマー レ巡回授業	たんぼぼぷち (こゆるぎ)10時 クラブ活動 3年第3回定 期テスト(～ 8)	あいさつ運動	中学校区育成 連絡会	合同七五三祝い 式(社協) 	
11 委員会活動	12 芸術鑑賞会 あいさつ運動	13	14 3・4年人権教室 1・2年第3回定 期テスト(～15) 3年実力テスト (～15)	15 1・2年校外学 習	16	17
18	19	20 令和7年度就園 時間接 クラブ活動	21	22	23 勤労感謝の日	24
25	26 たんぼぼ親子 会(憩の家)10時	27 授業参観(午前) 3年保護者面談 (～12/2)	28 就学児童健康診 断(午後)・特別支 援学級校外学習	29	30 下中フェスティバル (午前) うっしっしーまつり (午後)	12/1
12/2	<div data-bbox="279 2094 470 2206" data-label="Text"> <p>QRコードを読 み込むと、イン スタグラムで閲 覧できます。</p> </div> <div data-bbox="494 2094 630 2228" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="678 2105 1021 2217" data-label="Text"> <p>※行事・スケジュールは変 更になることがありますの で、ご承知おきください！</p> </div> <div data-bbox="1053 2105 1564 2228" data-label="Text"> <p>橋北地区まちづくり委員会 発行：広報・しもなか通信分科会 発行責任者：高橋退仁 科長 (090-3437-5229) 編集責任者：下浅三雄副科長 (090-3545-2472)</p> </div>					

QRコードを読
み込むと、イン
スタグラムで閲
覧できます。



※行事・スケジュールは変
更になることがありますの
で、ご承知おきください！

橋北地区まちづくり委員会
発行：広報・しもなか通信分科会
発行責任者：高橋退仁 科長 (090-3437-5229)
編集責任者：下浅三雄副科長 (090-3545-2472)

「かえる」か「へび」か

2023年の流行語TOP10に入った「蛙化現象」本来は“好きだった相手に好意を持たれた瞬間に嫌悪感を抱いてしまう”という意味だが、現代では“好きな人をちょっとしたことで嫌いになってしまう”という意味でつかわれる。まさに百年の恋も冷めるというやつだ。

一方新たに生まれた「蛇化現象」は“好きな相手のどんなことも全てよく見えてしまう”ということで、えさを丸呑みする蛇のように悪いところも全て受け止めてあげるくらいに大好きという意味だそう。恋は盲目というやつでしょうか。

いつの時代も恋愛に関するいろいろな言葉や悩みは共通していて、その時代に合った言葉で表されているのがおもしろい。



小竹下自治会

11月2日に何かがある!

「小田原市いっせい総合防災訓練」があります。昨年小船第一区自治会有志でたい焼きの無料炊き出しをしました。子ども達も作りましたよ。今年は昨年の100個から130個を予定します、幼児から小中学生は家族で来てね。



スタッフ

子どもたちの力に

皆さんはスクールボランティアの活動を知っていますか、生徒がより安全により確実に物事ができるように先生方のお手伝いをして、科目によっては先生だけでは目の行き届かないところや、子どもの予想しない行動に対応し活動しています。下中小では約20年前から保護者の協力や地元の方々の協力を得て続いています。現在は橋中や下中小共に担当の先生とスクールボランティアコーディネーターの方がいます。下中小では水泳・調理・裁縫・習字・ミシン(点検・整備)、クラブ活動では下中座・アートクラブ等です。地域で支える学校教育として皆さんの力をお借りしてサポートしていく、そんな下中地区であってほしいと思います。

ご興味のある方は下記連絡先まで

- 橋中学校スクールボランティア担当 山崎先生(43-0250)
コーディネーター 細田暁子
- 下中小学校スクールボランティア担当 廣澤先生(43-0610)
コーディネーター 内田佳織



「能登の子どもたちの今、そして小田原の未来」

8月4日の国立能登青少年交流の家 北見所長の講演から講演は元気な声と笑顔の自己紹介で始まり、地震の生々しい描写から被災者が徐々に笑顔を取り戻していくまでの話をされました。地震の後「洗濯機の脱水音を怖がる」等、心に傷を負った子どもたちが「ボランティアスタッフ」の寄り添いに笑顔を取り戻す様子や、『下校時見守り隊』の活動を事例に地域の大人としてかかわることの大切さを語られました。またその現状を踏まえ「子どもは大人の生き様を見ている。生き様が生き様を創る」や「言葉をかけてもらった思い出や大人の本気が鮮明に心に残るものである」等、子どもと接していく際のコツをつかんでいただきたいと強調されました。参加者からは、「ささやかなところから自分を変えることから実践し、地域の子もたちに関わっていききたい」といった感想を多く頂きました。



ペット紹介

犬種:柴犬

名前:りん(メス)

年齢:3歳10か月

飼い主:小船第1区 金子さん

家に迎えた時は黒柴でいつしか三毛柴に…いつまでも子犬で走り回っている元気な子。

ボールを追っかけたり、虫を探したり、時々二足歩行(笑)。

